

洋書輸入協会会報

VOL. 9

NO. 6

(通巻 98 号) 昭和 50 年 6 月

理事会報告

5月12日(月)

(一) 総会開催についての打合せ。

(二) その他。

5月26日(月)

(一) 株式会社サイテックブックサービス(千代田区神田神保町2の32 吉岡ビル 高瀬通夫氏)の入会(準会員)を承認。

(二) 総会議事の打合せ。

総会報告

本協会の定時総会は5月26日(月)2時30分から4時45分まで日本出版クラブにおいて洋販渡辺正広氏司会のもとに開催された。

1. 総会成立 正会員70社、出席31社、委任状提出20社、合計51社で成立(最終的には正会員53社、準会員3社、賛助会員5社出席)。

2. 理事長代理挨拶(丸善福田忠氏)

一昨年のオイル・ショック以来、総需要抑制、金融引き締め政策がとられ、大学関係では予算が減少し、新增設はおさえられ、売上げがのびない。民間企業においても買いひかえがいちじるしい。とくに昨年10月以来の金融引き締めは、未だ経験したことのないきびしいものであった。こういう環境のもとにありながらも一社の脱落もなく総会を迎えることができたのはうれしいことである。相互理解を深め、労資関係を改善し、それぞれの企業の発展に努力すべきだと考える。

通関委員会報告

通関委員会主催により、去る5月22日午後2時から4時まで日本出版クラブにおいて、Book 通関実務者研修会を開催しました。出席者は44社60名。現行通関制度が発足して一年を経過し、その間の反省と、今後の手続円滑化のための基礎知識、実務についての研修と熱心な質疑応答が行われました。

3. 新入会員紹介

正会員 International Learning Systems (Japan), Ltd. 厚生社

準会員 第一出版貿易株式会社
サイテックブックサービス

賛助会員 Eastern Book Service, Inc.
CBS International Publishing.
オークラ・サイエンス
Associated Scientific Publishers, IRM.

4. 出席者の自己紹介。

5. 理事会報告(福田氏)

今期はとくに重要な問題が多く、月2回の定例のほかにも何度も緊急理事会がひらかれた。英国出版社代表とは2回懇談会をもち、相互理解に役立ったが、こんごもこういう方向を進めたい。コミュニケーションが悪いという批判をきいているので、改善していきたい。とくに賛

理事会報告	1
通関委員会報告	1
総会報告	1
ドイツ書店の現状と将来 (ゲルハルト・A.クルツェ)	2
外国出版社の紹介 No. 38 (Bärenreiter Verlag)	4

Book Review No. 26	5
会員紹介 (Japan English Service, Inc.)	6
海外ニュース	6
ニュース	6

新入会員のお知らせ	6
準会員サイテック・ブック・サービス 事務所移転ご案内 (国際書房 札幌事務所)	6
通関統計	7
総代理店ご案内	7
広告(丸善株式会社)	8

助会員とは話し合いの機会をもち、海外の出版社との連絡を円滑にしたい。会員の声をきき、努力を重ねていきたい。

6. 各委員会報告。

総務（丸善木下泰雄氏）、会報（極東書店一條元美氏）
渉外PR（U.S.エシアテック山川隆雄氏）、ダイレクト
リイ（洋販栗原光輝氏）、雑誌資料（国際書房服部貞夫
氏）、雑誌補充（三洋出版貿易鈴木常夫氏）、洋書交換
（日本出版貿易村山俊男氏）、通関（丸善柴田三夫氏）、
文教（紀伊國屋書店相良広明氏）、文化厚生（渡辺正広氏）
7. 関西支部報告および関西支部決算報告（緑書房丹羽正
之氏）

通関・価格査定・外国雑誌カタログの編集・発行・海
の家開設の事業を継続してきた。

8. 昭和49年度決算報告（木下氏説明）

9. 同上監査報告（内外交易山縣有光氏、南江堂佐野正司 氏）

以上の各報告は何れも満場一致で可決。承認された。

10. 昭和50年度予算案上程（木下氏説明）関西支部予算案 とともに満場一致で可決・承認された。

11. 福田・相良・丹羽の三氏から業界の現状認識、発展の 問題、さらに外国雑誌の運送保険についての説明があっ た。

12. 閉会の辞（相良氏）

総会が成功裡に終わったのは、ひとえに会員の皆さまの
御協力によるものであり、厚くお礼を申しあげます。業
界の前途は必ずしも明るいとはいえないが、皆で知恵と
力をだしあって、難局をきりぬけ、さらに発展の途を
さぐっていききたい。

以上をもって定時総会を終了し、5時から別室で懇親パ
ーティーがひらかれた。メクレンブルグ商会鈴木和夫氏に
よる記念撮影ののち、山縣氏の音頭で乾盃の上、なごやか
に7時までつづけられた。



総会を終えての懇親パーティー

ドイツ書店の現状と将来

1975年3月26日 J B I A 理事会に於ける講演・挨拶

ゲルハルト、A. クルツェ
(Gerhardt A Kurtze)



私はハムブルグの Grossohaus Wegner & Co. に25年
前に入社し、現在は同社の代表取締役社長であります。又
同時にドイツ書籍取次店連合の会長、ドイツ出版・書店協
会（Börsenverein）理事、フランクフルト図書展役員、
Börsenverein 外務委員会参与理事等の役職を兼務してお
ります。

グロッソハウス・ウエーグナー社は、西独の代表的な書
籍取次社の一つで、その輸出部門は、総取扱冊数との比率
からみた場合、西独最大のものと申しあげて差し支えない
かと思います。創業は1875年ですから、本年で丁度100年
になります。国内に於ては、主として北部ドイツの書店を
取引先とし、国外には70余の諸国に書籍・雑誌を供給して
います。

数年来のコストの急激な上昇は、書籍単価の引きあげ、
それにとまらぬ売上増にも拘らず、西独書店の利益減を誘
引し、今やさらに徹底した合理化が要求されております。
書籍単価の高騰は、ついには購入抑制を生じ、又廉価版、
ペーパーバック、ポケットブックを読者が要求するという
事態を生じました。それに対応する主な合理化の方途とし
て考えられること、（その一部はすでにここ数年来実施さ
れてもおりますが）は次の諸点です。

a) 書店の店内改造。客が背表紙しか見られない陳列方
法をやめ、できるだけ多数の本を、表紙を見られる状態で
展示する。

b) セルフサービスによる人件費節約。

c) 在庫品の数量抑制。在庫及資金両面の回転を早める。
d) 掛売りを減らし、現金取引を増やすことにより経費節減と流通の改善を図る。

e) 店頭での顧客サービスをセーブし、無駄を省く。

f) 調査・照会の労を省くため、カタログ (Books in Print 等) や出版社目録を店頭で設備し顧客が自分で検索可能なようにする。

g) 包装は特別な場合を除き、すべてビニール袋とする。

h) 新式の金銭登録機の導入により、計算及び統計収集の簡易化を図り、又、記号による補充注文 (西独では数年来、統一様式による補充カードが殆どの本に添付されている) の迅速・正確を期する。

i) 取次との取引頻度を増やし、在庫回転を速め、納入時間と運送経費を減少させると共に過剰、不急在庫の危険を回避する。

j) 他書店との経験交流を一層強化する。

k) 書店の組織改善、店内の改造等に関する諮問を専門に処理するスペシャリストを置く。

l) 書店の改造建築は専門の会社によって行はれる。

(フランクフルト図書展の特別展示を御覧下さい)

m) 事務合理化のための新しい機器の導入。

n) 会計処理をコンピューターによる計算センターの社外処理に委せる。(自社コンピューターを持つ書店は極めて僅かである。)

o) 書店同志、又は協会等の各種の共同処理を極力利用する。

p) 専門化を一層徹底させる。

q) 広告の増大強化。特にその対象を、本を買はぬ者に向け、未開拓の市場を開発する。

ドイツ書籍及び雑誌の輸出は、ここ数年変ることなく伸びております。又、諸外国に於てドイツ語を学ぶ者の数も増加しておりますが、一方、年間平均 6—8 % に及ぶ書籍価格の上昇と、為替変動に伴うドイツマルクの高騰は、外国に於けるドイツ書の急激な価格上昇をもたらし、輸出市場に於ても廉価版を要求する傾向が増大しております。

学術書・技術書の分野では、ドイツ出版社が英語の書籍を出版することが増えておりますが、これは専門書の市場でドイツ語版の占める比率が小さく、又、それを翻訳出版するには時間がかかり過ぎる、というような点に起因するものです。ただ二、三の大出版社は、確固とした輸出先を持っておりますから、それらの出版社の刊行物は、輸出取次社にとっても重要な輸出商品となります。

日本はドイツの書籍、雑誌の市場として、特に重要な国であります。この場合長い伝統に培はれた両国間の親善と学術・技術の諸分野に於ける交流協力を忘れてはならないと思います。しかしドイツ書を提供する我々の側からすると次の三つの点を特に考慮しなければなりません。

a) 輸送が、他の諸外国に対するそれと比較した場合、

長期間を要すること。又、日本の洋書業者の多くが、特に大学・図書館等に納入したものについては、代金回収に長時日を要するため、輸入先への支払期限を守れないケースが多いこと。

b) 日本の洋書取扱業者 (特に J B I A メンバー外の業者) の数が、ここ数年急増している。それらの新しい業者の経営・財政内容は、我々ドイツの業者にとっては不明なものが多い。又、大きな会社、古くからある会社に勤めていたものが、自立し、かつての親会社の顧客を自己のものとして、新社を設立するケースが多いが、これもドイツ側にとって不安な材料の一つである。

c) 日本に於ける、外国書籍・雑誌の価格設定は、公定為替相場より上の換算をとっている為、一層高いものとなっている。又、もしも、誰か新しい業者が、J B I A メンバーの利害などを考慮することなく、安い換算を取りはじめたら、業界は混乱するのではなからうか。

このような一連の危惧はありますが、また一面、日本の洋書業者の持っている積極果敢な営業法と、長年の取引の間に生れる、会社同士、或は個人同士の良き連帯が示すもの、それらを我々は高く評価するものです。

書店が今後どう変わってゆくか? それについて私個人の考える点を申し上げます。必要なことは:

a) 合理化の促進。

b) サービスの抑制。

c) 在庫の減少。

d) 特定の業務部門、或いは特殊部門の統合。

e) 客へ提供する商品の変更。

f) 会社内に於ける組織や体質の変更。

の諸点にあると思います。e) について補足すれば、廉価版と、英語による出版物は、すでに世界各国で受け入れられております。学術・技術分野では、定期刊行物が、その up to date な点と、読み易いという点 (じっくり本を読む時間がないことは、世界中どこも同じようです) から益々重視されて来ると思います。レコード、テープ、ビデオテープ等、書籍以外の他の媒体も新しく取扱はねばならなくなることでしょう。その際、気をつけねばならぬこと (これは、国内取引でも、又、国際間の取引でも云えることです) は、これらの商品を、書店の取扱商品として確保し、他の業者の手に渡さぬようにすることです。

f) の書店の体質改善について私が予測するところは:

a) 大書店は豊富な在庫点数を持ち、その回転を早め、客にはセルフサービスを徹底させ、現金売りに徹し、広告を盛にし、恵まれた立地条件を生かす。b) 小規模専門店は、はっきりした専門取扱分野を持ち、その部門に関する各国の本を取扱い、稀覯書やバックナンバー、古書等をも扱うことによって客にサービスする。この部類に属する書店は、客にとってあまり不便な場所ですえなければ、ビル

の何階かのオフィスで良く、又広い売場面積も必要としない。勿論、従業員は少数でこと足る。欠かしてならないものは、その専門分野の需要先である客のリストと、供給源である業者とのコンタクトである。c) 大規模な専門店。大学や図書館、研究所、生産会社を対象とするが、送品はすべて郵送によって処理される。専門カタログを作成し、専門部門については多数の在庫を持ち、営業活動はコンピューター処理をとる。従業員は専門知識を持ち、スタンディングものや雑誌予約の取扱いはすべてコンピューターにより、客層は広く世界にまたがり、供給網も広い。事務所や倉庫は都市外に存在させる。(例: Blackwells, Oxford / Swets, Amsterdam / Harrassowitz, Wiesbaden)

ヨーロッパの多くの書店が現在とっている顧客へのサービス(これは日本では一層その度が強いように思われますが)は、それを持続するのが困難な時代になっていると思います。諸経費の上昇、人材難、がその要因ですが、もしそのようなサービスを今後も続けてゆかれるところがあるとなれば、それは専門分野に従事し、経営的にも柔軟性のある小規模な専門店でしょう。そういう個人的な規模ではないところで、同傾向のサービスが可能なのは、前述したc)の大規模専門店で、そこではコンピューターが、個々

の客の希望や購入傾向を集束解明し、経済的に処理することが可能かも知れません。

もう一つの可能性は、例えばフランクフルトのドイツ書店計算センターにみられるような、業務の共同処理の実現です。この計算センターには、ドイツ出版・書店界では最大級のコンピューター設備があり、簿記・予約請求・支払処理・カタログ作成等についての個々の書店の仕事を、集中処理しております。この点について、私は今回、大阪で緑書房の丹羽氏と話し合い、彼が抱く未来像に共鳴するところが多かったことを申し添えます。

いろいろ難しい問題は山積しております。それらについて、日本とドイツの業者がもっと意見を交換することが必要であると私は考えます。この見地からして、私はJBI Aが毎年、フランクフルト書籍展の視察旅行を企画・実行されていることに敬意を表します。

今年の秋、フランクフルトを訪ねられる日本の業者の方のために、私は、書籍展の事務局、或は私の社を通じて、会合を準備し、話し合いの機会を作る用意があります。これに関しては、適当な時期にJBI Aの側からお申し入れがあれば御担当の方と細部についての御相談をするつもりです。御静聴を感謝します。

(訳・文責 鈴木和夫)

外国出版社の紹介 No. 38

Bärenreiter Verlag

カッセルにあるドイツの音楽出版社で、特に古典ドイツ、オルガン、教会音楽において、今世紀第2四半紀に数多くの顕著な業績を残した。1924年にアウグスブルクに、当時21歳であった、カルル・フェルデルによって創業された。彼はヴァルター・ヘンゼルの協力により、古いドイツのフォークソングの復活に特に力を入れ、その結果、教会及び世俗音楽の大家を発見し、その作品を出版した。

ドイツにおける宗教音楽の復活により、宗教改革時代の音楽に力をいれ、今度はハイリッヒ・シュッツの選集の複版を企画達成し、同時にその時代の器楽曲の復活に努力を払った。

家庭での室内楽にも力を入れ、ドイツばかりでなく、他国の作曲家にも注目し始めた。

パーセル、コレリリ、テレマン、ヘンデル、バッハなどのおかげで、徐々に出版点数もふえた。そして当時再び取り上げられ始めたりコーダー、リュートなどの古楽器のレパートリーをふやす事に注意が払われた。この分野での重要な仕事として、コレリリのトリオソナタ全集、バッハの「無伴奏バイオリンソナタ」のファクシ

ミ出版などがある。

最初の25年間に、他のドイツの出版社がいまだ全く注意を払わなかったオルガン音楽の部門を発展させた。ガリエリ、ヘンデルその他のオルガン音楽に特別な注意が払われた。

又数多くの音楽理論書も出版しており、ドイツ音楽の遺産と称するシリーズものも出版している。そして沢山の学理書も出版し、そのファクシミリの中には、プレトリウスの“Syntagma musicum” ほかがある。

そして現在は世界最大の音楽辞典である、《M.G.G.》、バッハ、ヘンデル、モーツァルトその他数多く新全集を刊行中であり、多数の音楽雑誌も出版している。

さらに、ブルクハルト、マルクスその他の新しい音楽も意欲的に取り上げるなど、ドイツのみならず、世界の音楽界に、物心両面において、多大の貢献をしている。

アウグスブルクには4年いて、1928年にカッセルに移転定着して、自らの印刷所を持って事業を経営、拡張してきたが、1945年春、第2次世界大戦の爆撃で全ての建物は壊滅的な打撃をこうむったが、戦後3年で急速に再建、発展させた。

現在は、バーゼル、ニューヨーク、パリ、ロンドンに書店を持ち、各国の作曲家の作品を出版している。

永嶋大典著・英米の辞書

—歴史と現状—

研究社 1974年12月刊 ¥1,600

大阪大学教養部の教授である著者は、“Philological Essays from Dryden to Johnson”（南雲堂）『蘭和・英和辞書発達史』（講談社）などの著書をすでにあらわしているところからもおわかりのように、この分野での研究は、かなり専門的につこんでいるように推察出来る。本書は250余ページにわたっているが、そのうちの丁度半分程度を占める第一部「歴史」で、その起点から終点まで説きおこしていることから、著者がいかにこの部門に力を注いでいるかが理解出来る。英語の辞書の発達をその起源にまでさかのぼり、つきつめる事も大いに興味あることに違いないが、この部分の紹介については、残念ながら力量不足で、ここでは「目次」の部分のみ載せていただき、第二部「現状」の部分の概略を紹介させていただくこととし、関心ある方の一読をお願いする次第である。

I 歴史

- i. 序論
- ii. ジョンソン以前——コードリーからベイリーまで——
- iii. ジョンソン以前——英語アカデミー思潮——
- iv. ジョンソン
- v. ジョンソン以後——OEDまで——
- vi. アメリカ

さてこの第二部で取り上げられている辞書は、ざっと数えてみただけで170点もの多くにのぼっているが、著者も「まえがき」でのべているように、ここで云う英語の辞書とは原則として英語そのものを対象とした辞書で、少しの例外は別として百科事典類は除外している。しかもそのうちの大部分は英米で編集、出版されたものばかりであるから、我々業者にとってもかなりなじみの深いものが多い筈である。本書を店頭で見つけた時は、

類書を余り見かけなかっただけに、すぐに入手、目を通したものであるが、調べてみると本書のような企ては、以前から全然無かったわけではなく、細々ながらあることはあったが、余り目立たずしかも現在入手出来ないものが多いのが実状のようである。その意味から云っても本書は貴重な文献と云うことが出来るであろう。第二部は次の内容に分けられる。

A 普通辞書

- i. イギリス
- ii. アメリカ

B 特殊辞書

- i. OE, ME, ii. 発音, iii. 語源,
- iv. 方言, v. 俗語, vi. 類義語, 『ロジェー』
- vii. 難解語, 新語, イディオム, クリシェ,
- viii. 慣用, ix. 聖書, シェイクスピア,
- x. 引用句, 俚語, 『ブルーワー』
- xi. 人名, 伝記; 地名, 地理,
- xii. 図解,

以上の各項とも相当数の辞書を取り上げ、例を示し内容を解説しているので、かなり便利とも云える。ここでは普通辞書のイギリスの項をざっと目を通しただけでも、有名な Oxford English Dictionary からはじまり Longmans English Larousse, 1968 や Hamlyn 社の Encyclopedic World Dictionary, 1971 まで約15点余りが取上げられ解説されている。アメリカの項では The Century Dictionary, 1889-91 からはじまり、有名な Webster の第2版や American Heritage Dictionary of the English Language, 1969 そして各種の College Dictionaries を含め、約20点程が同じく取り上げられ解説されている。この第二部で取り上げた辞書をざっと見渡しただけでも、最近出されたものまで網羅され現在入手可能なものが殆んどで、書籍業者としてこの程度の辞書類を知って置くのは、ごく当たり前とするならば、その意味からも本書を一読することは、決して徒労には終らないであろう。

(教文館・K. W. 記)

会 員 紹 介

(賛 助 会 員)

Japan English Service, Inc.

代 表 者 吉 原 良 穰

(ロジャー・アルバーグ)

ジャパン・イングリッシュ・サービス社は、1973年に設立されました。

取扱出版社は、主に英国系8社、米国系5社（英国系の関連出版社）、オーストラリア系1社、の出版物を取扱っています。その出版物はすべての分野に亘り、幼児、小中学生向けの絵本及び書物、フィクション、聖書、辞書、単行本関係のCollins, Collins+World, 社会科学関係のCroom Helm, 理工、教育、社会科学関係のHeinemann Educational, 社会科学（専門書）関係のMartin

〒299-32 千葉県山武郡大網白里町南玉 48-2

Tel. (04757) 2-1855

(今般上記に事務所移転致しました)

Robertson, 法律関係のLaw Book, 文学（ペーパーバック）関係のPan Book, 英国の言語学、考証学（文学）関係のScholar Press, 参考書、Art & Letter 関係の、St. James Press, ベストセラーズ（上製本）、社会科学関係のSouvenir Press等の代理店であります。代表者の吉原氏は「私共は微力ながら、皆様方のお役に立つよう一生懸命頑張る積りでおります。」とのことで、今後の活躍が期待される。

海 外 ニ ュ ー ス

「ハイネマン・グループの決算」

Heinemann Group of Publishers の、1974年12月31日で終る会計年度の売上げと利益は、過去12年間引き続き最高を記録した。

総売上高は£8,600,000で、1973年の売上げ（£7,500,000）より15%増である。税引前の利益は、1973年の£1,014,000から13%すなわち£131,000増加して£1,145,000となった。

これらの数字は、Heinemann が三分の一の株を保有しているPan Books を含まない。国内では、他の出版社と同様、Heinemann Group もインフレと価格調整の問題に悩まされ、特に株式保有のコストは50%も増加した。グループの好成績は大部分海外での成功に負っている。英国内の系列会社の売上げの40%は輸出であり、また海外の系列会社は利益の増大に年間を通じて貢献した。

(The Bookseller, 1975年5月3日号より)

「ブラッキー社の拡張」

英国グラスゴウのBlackie & Son Ltd. は、Intertext Publishing Ltd. の全株式の買収を終えた。買収されたIntertext社は、児童書や一般書で知られるAbelard-Schuman Ltd. と、大学向や専門家向のテキストを専門としてきたInternational Textbook Co. Ltd. から成っている。この二社は、Blackieの子会社として営業を続けるが、これによりBlackieはロンドンでの出版活動のベースを再建したことになる。

Blackieは1809年創立以来、吸収合併とか買収には殆ん

ど手を出しておらず、これが始めてのものである。同社はこの拡張政策を今後も続ける模様である。

(The Bookseller, 1975年5月10日号より)

——紀伊國屋書店提供——

ニ ュ ー ス

☆ 英国 Longmans Group Ltd. の Mr. D. J. Mortimer 5月中旬来日。

☆ 英国 Penguin Books Ltd. の Sales & Marketing Director, Mr. Anthony Mott 5月下旬来日。

新入会員のお知らせ

今回下記のかたが会員として入会されましたので、お手許の会員名簿にご記入願います。

準 会 員

㈱サイテック・ブック・サービス

代表取締役 高瀬通夫氏

〒101 東京都千代田区神田神保町 2-32 吉岡ビル

☎ (03) 263-2594

事務所移転ご案内

今般次の通知がありましたのでお手許の会員名簿の訂正をお願い致します。

㈱国際書房 札幌事務所

〒060 札幌市中央区南三条西12丁目326番10号

札幌ニュー・スカイ・マンション 903

☎ (011) 551-7715

通 関 統 計

外国貿易概況 (大蔵省関税局編、日本関税協会発行)
1975年2月号所載。

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和50年2月 \$7,289,000 1月以降累計 \$13,334,000

昭和49年2月 \$5,338,000 " \$10,164,000

(註) この統計は、C I F 価格で10万円以下の少額貨物は含まれない。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。
お手許の Agent List にご記入願います

㈱ 紀伊國屋書店 ☎ 354-0131

Columbia University Press U. S. A.
The New Columbia Encyclopedia.
3,100 p. September 1975 ¥25,700

㈱ 医学書院 ☎ 814-5931

Marcel Dekker, Inc., New York
Modern Pharmacology-Toxicology
Vol. 2 Denber, H. C. B.: Psychopharmacological
Treatment; Theory and Practice ¥7,300
Excerpta Medica, Amsterdam
Monographs in Anaesthesiology
Vol. 2 Gordon, E.: A Basis and Practice of
Neuroanaesthesia (May '75) ¥12,000
Penning, L. & D. Front: Brain Scintigraphy;
A Neuroradiological Approach (July '75) ¥22,400

Grune & Stratton, Inc., New York
Kryston, L. J. & R. A. Shaw: Endocrinology and
Diabetes (The 30th Hahnemann Symposium)
(May '75) ¥11,000
Whisnant, J. P. & B. A. Sandok: Cerebral
Vascular Disease (The 9th Conference)
(June '75) ¥4,620

S. Karger AG, Basel
Frontiers of Hormone Research
Vol. 3 van Keep, P. A. & C. Lauritzen:
Estrogens in the Post-Menopause
(In Prep.) ¥12,800
Monographs on Atherosclerosis
Vol. 5 Robinson, W. et al.: Glycosaminoglycans
and Arterial Disease ¥11,040
Monographs in Clinical Cytology
Vol. 2 Patten, S. F.: Diagnostic Cytology of the
Uterin Cervix, 2nd ed. (In Prep.) ¥12,800
Progress in Pediatric Radiology
Vol. 5 Kaufmann, H. J.: Skull, Spine and
Contents (In Prep.) ¥24,000

Rheumatology
Vol. 6 Clot, J. & J. Sany: Immunological
Aspects of Rheumatoid Arthritis
(In Prep.) ¥24,000

Lea & Febiger, Philadelphia
Goldberger, E.: A Primer of Water, Electrolyte
and Acid-Base Syndromes, 5th ed.
(August '75) —

North-Holland, Amsterdam
Advances in Neurology
Vol. 6 Thompson, R. A. & J. R. Green:
Infectious Diseases of Central Nervous
System ¥12,000
Vol. 7 Friedlander, W. J.: Current Reviews of
Higher Nervous System Dysfunction ¥7,360
Vol. 8 Purpura, D. P. et al.: Neurosurgical
Management of the Epilepsies ¥9,600
Vol. 9 Calne, D. et al.: Dopaminergic
Mechanisms ¥12,800

Raven Press, Publishers, New York
Progress in Anesthesiology
Vol. 1 Fink, B. R.: Molecular Mechanisms of
Anesthesia (In Prep.) ¥12,950

Georg Thieme Verlag, Stuttgart
Decker, K. & H. Backmund: Paediatric
Neuroradiology (In Prep.) ¥15,300
University Park Press, Baltimore

Recent Advances in Studies on Cardiac Structure
and Metabolism
Vol. 5 Fleckenstein, A. & N. S. Dhalla:
Basic Functions of Cations in Myocardial
Activity (June '75) ¥14,610
Vol. 6 Fleckenstein, A. & G. Rona: Pathophysiology
and Morphology of Myocardial Cell
Alterations (May '75) ¥14,610
Vol. 7 Harris, P. et al.: Biochemistry and
Pharmacology of Myocardial Hypertrophy,
Hypoxia and Infarction (September '75) ¥14,610

The Williams & Wilkins Company, Baltimore
Handbook of Physiology
Sect. 7 Endocrinology, Vol. 5; Roy, O. et al.:
Male Reproductive System (In Prep.) ¥17,570

Wolfe Publishing Ltd., London
Dynski-Klein, M.: A Colour Atlas of Paediatrics
(May '75) ¥9,500

Year Book Medical Publishers, Chicago
Eiken, M.: Roentgen Diagnosis of the Chest;
A Self Teaching Manual (May '75) ¥3,310

三洋出版貿易㈱ ☎ 669-3761
CRC Press

Atlas of Spectral Data and Physical Constants
for Organic Compounds, 2nd ed. in 6 volumes
1975年10月刊行予定 セット予定価 ¥200,000

東京洋書㈱ ☎ 543-7853

Paul de Haen Inc., New York
All periodicals and books

最新の化学分析, 反応, 合成法を網羅!!

化学実験法 / メトディクム キミークム

■ 英語版 全11巻12分冊・第1巻入荷

Methodicum Chimicum

A CRITICAL SURVEY OF PROVEN METHODS AND THEIR APPLICATION IN CHEMISTRY, NATURAL SCIENCE, AND MEDICINE

English Edition in 11 Volumes / Editor-in-Chief: Friedhelm Korte

< 各 巻 内 容 >

GENERAL SECTION

Volume 1: Analytical Methods. (in 2 Parts)
1974. 1218 pages.

■ 入荷発売中

全巻購入者特価 ¥61,640

分売価 ¥72,520

以下, 年1~2巻の予定で続刊

Volume 2: Synthesis Planning: Fundamentals,
principles, models.

3: Types of Reactions: Possibilities and
limits.

SYSTEMATIC SECTION

Volume 4: Synthesis of Basic Skeletons; Hydro-
carbons, Aromatics, and Heteroaromatics.

5: Synthesis of Carbon-Oxygen Compounds.

6: Synthesis of Carbon-Nitrogen Compounds.

7: Main Group Elements and Their Compounds.

8: Transition Elements and Their Compounds.

SPECIAL SECTION

Volume 9: Non-Metallic Fibers and Materials.

10: Industrial Synthetics.

11: Natural Products and Biologicals.

● 内容詳解案内書送呈。最寄りの丸善営業所にご請求ください。

(Academic Press, New York)

化学研究が加速度的に進歩するに従い, 研究分野は必然的に細分化され, 研究者は, 他領域の進歩に無縁になりやすく, 自然科学の大きな流れの中における自分の研究の位置づけを必要とするようになってきます。また, 他領域の研究手法の進歩とその成果を速かに, かつ適確に把握し, 自分の研究に役立て, いくことは, 研究能率を向上する上で極めて重要な要素になっています。

これら時代の要請に応じて出版された本書の独語版は, 世界の著名権威者により, 最近の化学研究法に関する研究成果を広範に網羅した文献として高く評価されておりますが, このたびその英語版が米国アカデミック社より刊行の運びとなり, 第1巻が入荷いたしました。

全11巻12分冊より構成されるこの英語版は, 独語版を正確に翻訳するとともに, 天然物系統の化学を主体に医薬品などを含め, 実用的にまとめて利用の便を計るもので, 十分に確立された分析法のほか, 類書にはない新しい分析法, 関連した生物学的方法, 複雑な分析化学領域において現在重要視されている相互関連のある方法や概念などが収録されています。

化学者のみならず, 物質の構造, 変化, 機能の研究に携る方々の適切な研究法を見出すための指針としてお備えください。

日本総代理店

M丸善

(〒103) 東京都中央区日本橋 2-3-10 ☎(03)272-7211 振替東京 5 番

支店・営業所—東京(お茶の水・丸の内・浜松町)・札幌・旭川・仙台・筑波・八王子・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪(博労町四・梅田)・神戸・姫路・岡山・松山・広島・福岡・長崎・鹿児島・沖縄／ニューヨーク

■ 丸善洋書コーナー: 新宿伊勢丹・池袋丸善

昭和50年 6 月 通巻第98号 洋書輸入協会

編集者 寺久保 一 重

〒103 東京都中央区日本橋 1 丁目20番 3 号 藍沢ビル 302 号室

☎ 271-6901

〒530 関 西 支 部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル

☎ 371-5329